

body (体) mind (心) spirit (魂) 全人的看護をめざして

第21回 JHNA 研究会(京都)ご報告

第6回 ベーシックセミナー (認定制度検討委員会主催)

日本ホリスティックナーシング研究会では、米国ホリスティック・ナーシング協会認定の「Core Curriculum for Nursing」をテキストとし、年に2回のベーシックセミナーを開催しています。第6回目となる今回は、米国ホリスティックナースとして活躍されている安井豊子氏にご来日いただき、「米国のホリスティックナーシング協会の認定制度について」ご講演いただきました。また荒川唱子氏(元福島県立医科大学)からは「セルフリフレクション」、川原由佳里氏(日本赤十字看護大学)からは「癒し手としての看護師」をご講演いただきました。会場は満席で、参加者からは「アメリカのホリスティックナーシングについて具体的に聞けてとても勉強になった。難解で抽象的な内容も文献やご経験から理解しやすいように示してもらった。自分がこれから目指すことが少しわかった気がした。」と感想が寄せられ、大盛況のもと閉会しました。



川原由佳里氏

参加者からのご報告

「米国ホリスティックナース協会による資格認定制度について」 を受講して

横浜創英大学 鈴木恵

「患者さんの不安感が強いほど、痛みや呼吸困難感が強いんです。」安井豊子氏は、がん関連の認定看護師資格を取得されたのち、2005年から上級認定ホリスティックナースとして米国NYのホワイトプレインズ病院にフルタイムで勤務されている。安井氏が所属する病院は、マンハッタンに位置し、質の高い看護ケアを提供する「マグネットホスピタル」の称号を獲得している。病院では、患者さんの症状や不安軽減のため、ペインマネジメント、ストレスマネジメント、マインドフルネス、ヒーリングタッチ、アロマセラピー、ジェントルマッサージ、生け花クラスなどを日々実践され、講演のスライドでは、院内に設置されたシックな内装のホリスティックルームで、一人の患者さんの不安にじっくりと向き合っておられる様子を紹介されていた。ホリスティック看護発展のために、病院の経営に貢献する、どんな小さなこともデータとして残していく、10年後を見据え、いまできる事を実施していく、と穏やかな表情で語っておられたのが印象的であった。また、米国におけるホリスティックナースの資格認定制度について、認定資格の種類、必要条件、認定試験の準備・更新方法、認定を持つ意義に関して詳細なご講演を頂き、日本のホリスティックナース認定制度発足のための得難い情報に触れる貴重な機会となった。



安井豊子氏





参加者からのご報告

第6回ベーシックセミナーを受講して感じたこと願ったこと

滋賀県在住 看護師 岡 博子

私は、海外ではヒーリングなどの癒しを看護の中で行なっていることを知り、日本でもヒーリングなどを取り入れた看護の協会はないだろうかとネットで検索した際に、日本ホリスティックナーシング研究会のHPを見つけ知ることができました。

私は25年臨床で看護師として働いており、慢性疾患の患者さんとの関わりが多く、特に透析を受けられている患者さんの看護に長期間携わってきました。患者さんの状態はほとんどの方が安定しており、ルーティン業務を行なっていたのですが、心のケア不足を感じたこと

荒川唱子氏

もあり、看護の中でも癒すという行為で患者さんがもっと穏やかであつたらよりよく生きることができるのではと感じてきました。ただ現在における看護師は10年前に比べて、環境や対人関係のあり方など変化した中、また人手不足であることから疲弊しているように感じられます。疲弊した状態で日々看護業務を行い、軽いバーンアウト症候群にある同僚がいることも事実です。私自身もバーンアウト症候群の様になり、ヒプノセラピー・レイキヒーリングを受けて自分を癒し心の安寧を取り戻し、今も看護師を続けることができているという経験をしています。だからこそ癒し手を持った看護師の必要性を強く感じ、今回もっと多くの看護師・看護管理者へ日本ホリスティックナーシング研究会を知って理解頂くことで、多くの看護師が自分自身を癒しより良く生きることに関わり、患者さんにもより良い看護・癒しを行い、患者さんもまたよりよく生きることができると思いました。

このような相乗効果が日本全体に広がり、多くの方々が全人的に健康に生きていくことができればと願ってやみません。



第22回日本ホリスティックナーシング研究会
ダイアログ・イン・ザ・ナーシング、五感で対話すること

第7回ベーシックセミナー (認定制度検討委員会主催)

開催予定

- 【日時】2017年9月3日(日) 9:00~16:00 (開場 8:45)
 - 【場所】日本赤十字看護大学 (東京都渋谷区広尾4丁目1番3号)
 - 【内容】「病いの語りと対話(仮題)」「対話への準備を整える(仮題)」
示説発表、「ナースコーチング(第7回ベーシックセミナー)」
 - 【参加費】事前申込 8/25迄: 会員 5,000円, 非会員 7,000円, 学生会員 3,000円
振込先: 郵便局 00990-9-288009 日本ホリスティックナーシング研究会) 当日+1000円
 - 【申し込み先・問い合わせ先】
日本ホリスティックナーシング研究会事務局 e-mail: info@jhna.jp
下記の項目をご記入の上、e-mailでお申し込みください。
- 1) 件名 「第22回研究会参加希望」
 - 2) ご氏名(カナ) 3) ご住所
 - 4) 会員区分 (正会員・一般会員・学生会員・非会員)
 - 5) メールアドレス 6) ご職業・所属先



入会のご案内



【会員】本研究会に賛同する医療専門職(看護師、医師、他)、補完・代替医療専門家、及びその学生、企業・施設・団体など

【入会手続】ホームページ(URL:<http://www.jhna.jp>)より入会申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記事務局宛に郵送もしくはE-mailでお申し込み下さい。

【入会費】3,000円

【年会費】

正会員(看護師または当会役員) 7,000円、一般会員(看護職以外) 5,000円、学生会員(大学院生を除く) 3,000円、賛助会員 30,000円より

NEWS LETTER-The Japanese Holistic Nursing Association, Vol.15, 2017.

日本ホリスティックナーシング研究会ニュースレター第15号

発行 : 日本ホリスティックナーシング研究会事務局 2017年3月発行
本部 : 京都橘大学看護学部小坂橋研究室内 〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34 TEL&FAX : 075-574-4251
MAIL : info@jhna.jp URL : <http://www.jhna.jp>
ニュースレターに関するご意見ご感想は、本江 a.hongo@soei.ac.jp 相原 aihara@hcpro.jp 迄

